

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	ファージ・環境ウイルス研究会合同シンポジウム
演題名	Q β ファージ外被遺伝子調節領域の構造と感染性
発表者	○井口義夫、 <u>箱島紀子</u> 、木下量輔※（分子遺伝学研究室）
内容	大腸菌RNAファージはRNAを遺伝子に持ち、大腸菌に感染する細菌ウイルスの1種です。RNAファージの生態は腸内細菌叢と関連しており、RNAファージの増殖は健康状態にも関係があります。今回の発表では、RNAファージQ β において、ファージ遺伝子の発現全体を制御している外被遺伝子調節領域のRNA構造がファージ増殖に与える効果について研究成果を発表しました。シンポジウムでは、ヒトや家畜の腸内細菌ウイルスの他に海洋はじめ広く水環境に存在するウイルスについて国内外の研究報告が有りました。